

かけ橋

第7号

平成20年11月27日

- ☆ 元 氣
- ☆ 本 氣
- ☆ 根 氣
- ☆ 思いやり

作文をがんばっています

今年度実施された国と県の学力調査の結果を通して、本校の子ども達については、次のような力を伸ばすことが課題と受け止めました。

- 国語・言語についての知識・理解、書く力、読む力
- 算数・数学的な考え方、知識の応用

そこで、物事をよく見つけて理解し、そのことについて自分の考えを持ち、相手にわかるように表現する力を身につけることが大切と考え、『全校作文』の取り組みを始めました。

学年の発達段階に応じたテーマを考え、朝の活動や国語の時間に作文指導を行っています。これまでは作文の柱の立て方や言葉の使い方について学んだり、漫画を見てそのストーリーを考えて作文したりしました。楽しみながら作文に取り組めるように工夫していきたいと考えています。



感謝の気持ちを込めた収穫祭

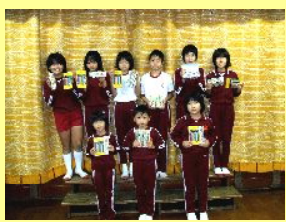
学習で栽培した米やさつまいもの収穫を祝い、自然の恵みに感謝するとともに、学習や生活でお世話になった方々を招待して交流を深めようと、十一月一日(土)に収穫祭を行いました。

招待した方に喜んで食べていただくために、三学級の子ども達が考えた献立は『さつまいものきんぴら』と『さつまいもとベーコンのサラダ』『五種類のおにぎり』でした。加え

て、職員が豚汁とさつまいもの天ぷらを作ることにしました。朝から子ども達二班、職員二班に分かれて約六十人分の料理をがんばって作りました。お昼の会食では、料理を担当したものが、それぞれ一言ずつ言葉を添えて献立の紹介をしました。「昨年が増えて今年はおいしい」という感想をいただき、大変喜びました。会食の時に、音楽祭に向けて練習しているミュージックベルの演奏を聞いていただきました。完成途中の演奏でしたが、みなさんから温かい拍手をいただき、元気を付けてもらいました。和やかで暖かい雰囲気での収穫祭でした。



収穫したさつまいもを販売して、その収益を学用品が不足しているフレンドシップ校のマントリー小学校の子ども達のために役立つよう計画しました。収穫祭において子ども達がお願したところ、たくさんの方に快くご協力いただきました。そのお金(一万二百円)で、早速鉛筆十四ダース、色鉛筆六セット、消しゴム四十個購入させていただきました。子ども達の手紙や写真を添えてマントリー小学校に送ります。ありがとうございます。



【地域授業公開】

収穫祭の後に、各学級の授業を見ていただきました。

一学級は生活科の学習で、さつまいも作りについての発表会をしました。春の苗植えから秋の収穫まで、松寿会や地域の方にお世話になった作業の様子について、模造紙にまとめて発表しました。



三学級は国語の学習で、作文指導を見ていただきました。四こま漫画を見てイメージしたことを文章にする学習でした。各自が考えた物語を、E黒板を使って発表し、文章表現について検討しました。授業を見られた方は、パソコンやE黒板を使った学習に関心を持たれたようでした。



【子育て講演会】

授業公開の後は、本校スクールヘルスリーダーの平田雅子先生に「育つ子ども〜自分大好き・友だち大好き〜」と題して講演をしていただきました。思春期の子ども達の心や、親として子どもへのかわり方などについて、先生の教育実践やご自身の子育て体験等に基づいてわかり易く話をいただきました。聞きながら思い当たる箇所が多く、良い勉強になりました。



今月の活動か

◎アジサイ植樹

十月三十日(金)に「下府川を楽しむ会」の皆さんと一緒にアジサイの植樹をしました。

今年は「夢生舎」裏の斜面に四十本あまりの苗を植えました。植樹の後は用意していただいた焼きそばや焼きいもをこちそうになりました。焼きそばは大きな鉄板で料理されたもので、とてもおいしく、たくさんいただきました。

子ども達には、みんなで植えたアジサイの花を見ることで、ふるさとを思う心・自然や環境を大切にすることをいつまでも持ち続けてほしいと思います。

◎浜田市小中学校連合音楽祭

十一月十一日(火)に浜田市小中学校連合音楽祭が開催されました。

今年は九人でミュージックベルの演奏に挑戦しました。九月から音楽や朝の活動の時間を利用して練習を重ねてきました。音楽祭当日は演奏プログラムの中で演奏をす着いた静かな雰囲気の中で演奏をすることができました。ベルの音やリズムを合わせようと、互いのベルに意識を集中して、九人の心を合わせた、きれいな演奏ができたと思います。

